

そんけい すべき ムスリム の みなさま！

かつて ムスリム と あらそおう とした ぎぜんしゃたちが、ひそかに、きがねすることなくあつまれるように マスジド を けんせつ した こと がありました。かれらは、クルアーン においては マスジド・アル＝ディール とよばれる その マスジドで よげんしゃ ムハンマド (かれのうえにしゅくふくとへいあん あれ) に れいはい を させたがって いました。そうすれば、その ばしょは せいとうせい を える こと が できます。そして かれら の のぞむ とおり、しないにふわをひきおこす かつどうのちゅうしん となる でしょう。アッラー の しと (かれのうえにしゅくふくとへいあん あれ) が、この マスジドでの れいはい の じゅんび を している と、この もんだい の しんじつ を つげる つぎの しょうく が けいじ されました。「**がいと [しんりの] きよひ とを もたらし、しんこうしゃたちの あいだを わかつ ために、また いぜん に アッラー と その しと に たいて たたかった ものたちの ひかえの ばと する ために マスジドを もうけた ものたち がある。かれらは、『ただ ぜんのみを いたして の こと です』と ちかう だろう。しかし アッラー は、かれらが うそつき である こと を しょうげん する。あなたは、けっして [れいはい の ために] そこ に たつて は ならない。さいしょの ひから とくしん を いしづえ と して たてられた マスジドこそ、あなたが [れいはい の ために] たつ にふさわしい。……**」¹

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

よげんしゃ ムハンマド (かれのうえにしゅくふくとへいあん あれ) の せいぜん に おきた この じけんは、しゅうきょうのあくようの もっとも めいはく な じれい の ひとつ です。れきじょう、しゅうきょう が ひとに あたえる えいきょう を りょうして りえきを えようと、ちゅうちよなく しゅうきょう を あくよう する おおくの こじん や しゅうだん が そんざい しました。げんだい においても、かこと どのように、わたしたちは フェトフラー・ギュレン が ひきいる テロそしき「フェト」や ダーイシュ の ように、イスラームの ちや がいねん を あくよう する ごつごうしゅぎしゃ に ちよくめん しています。しかし よげんしゃ ムハンマド (かれのうえにしゅくふくとへいあん あれ) の けいこくは ひじょうに めいかい です。「**しゅうきょう によって げんせ を えようと する もの とは、なんと じゃあく な しもべ であらうか。じぶんの よくぼうに まどわされた すうはいしゃ とは、なんと じゃあく な しもべ であらうか。**」²

しんあい なる ムスリム の みなさま！

ろくねんまえの しちがつ じゅうごにちの よる、わたしたちは しゅうきょうてき な さくしゅ の はいごに かくされた フェト による きけん な クーデタみすいを けいけん しました。はいしんの ネットワーク である

¹ Tawbah, 9/107, 108.

² Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 17.

このそしきは、すうごうな イスラーム の しんじつ を じぶんたちの りえき の ため に りよう しました。ひとびと の しゅうきょうてきな かんじょう を りよう した のです。たいはい を ひきおこしたがる もの について、クルアーン は つぎ の ように つげて います。『『ちじょうに たいはい を ひきおこしては ならない』と つげられると、かれら は いう。『わたしたち は ただ、よ を あらためようとして いる だけ です』。まぎれも なく、ほんとう に かれらこそ たいはい を ひきおこす もの たち。しかし、かれら は きづかない』。³

しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

にどと この ような こと を くりかえさない ため にも、わたしたち の すべき こと とは、しんらい できる てんきよ から えられる ほんもの の しゅうきょう ちしき を もって じぶんたちの せいかつ を おくる こと です。クルアーン と よげんしゃ ムハンマド (かれ の うえ に しゆくふくと へいあん あれ) の もはん を、じぶんたちの じんせい における ただしい みち への みちびき と する こと です。けっして、わたしたち の しゅうきょうてきな かつかん を りようしよう と する ひとびと の おもいどおり に させては なりません。

ほんじつ の きんよう れいはい の ホトバ を しめくる に あたり、かこ から げんざい に いたる まで、わたしたち の しゅうきょう の ため に みずから の いのち を ささげた とうい じゆんきょうしゃたち、このよ を さった えいゆうてきな へいしたち に、ぜんこの アッラー (スプハーナワ タアラー) の じひ が ある よう いのり ます。

³ Baqarah, 2/11-12.